タイトル

世界に通用する有機の島・波照間

2022年
7月 13 日

チーム名（メンバー） 共生の島

東田さん、親盛さん、西里さん

背景

- 波照間固有の動植物が減少している（ホタルとか[illegible]）
- 道端の野草や薬草が食べられなくなっている。
- 海藻が減って海の[illegible]減っている。
- 水道水が安心して飲めなくなっている。
- 除草剤のかかった草を食べて動物にも被害がある（猫・犬）山羊

手順

- ボランティアで草刈り。
- 草刈りが終わった後に、ふりかえりなどの時にチームの目的について説明
- 1日10月と1日5月のミファクチェ 防風林作業の時にテーマについて説明
- 年に数回、講師を招いて講習会、交流会を行う。
- 野草を使った料理講習会（シリーズ）

最終目標

- 月に一度 全体 有償ボランティアで草刈り。
- 勉強会を開催する。
- 野草や薬草を子どもたちに自分でつんでたべてもらう実習ができる
- 減農薬で作物に付加価値をつける。
- 除草剤 化学肥料を使わない有機な島にする！

コンセプト

- 口に入る物が安心 安全
- 自然との共生（動植物をこれ以上へらさない！）

活用する資源・協力してほしい人

- 農家
- 製糖工場 水耕組合 等
- ヘルスメイトとも協力
- 学校で子供達に教えて欲しい
- 子どもたちから大人まで勉強会に参加してもらう
- ・おやふふぁーみ
・とんちん農園
・あかた村
・おじい おばあ
- ・青年会
・婦人会
・公民館
各種団体

スケジュール

	8月	9月	10月	11月
		各種団体に ← 小中学校に除草剤をかけないでほしい場所を伝える（協力願い）	ボランティアで草刈り（ボランティアの人数が多いとき！）	・ミファクチェの説明会 ・防風林作業

	12月	1月	2月	3月
	講師を招いて学習会。（有機農業）[illegible]の問題	ボランティアで草刈り		・ミファクチェでの説明会